

内日地区まちづくり協議会だより

ホームページ <http://utsui-machikyo.iimdo.com/>

この1年の活動を振り返り

内日地区まちづくり協議会 会長 藤岡 千鶴

内日地区まちづくり協議会は5年目の今年も、4つの部会が多くの事業を行いました。広報紙の発行・子ども達の農業体験・景観の保全・合同運動会への参加・ペットボトルツリー作成・詐欺防止啓発寸劇上演・子供の安全の見守りや危険箇所の見回り等々、知恵を出し合い、力を尽くして活動して参りました。多数のご参加ご協力を頂き、ありがとうございました。

まちづくり協議会の活動は、すぐに結果が出て即暮らしやすい楽しい地区に変わるものではありません。試行錯誤しながら、年月をかけて少しずつ夢を形にしていきたいと思えます。輝く地区になるような様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。今後ともよろしくお願い致します。



総務部会 部会長 榎野 克己

2019年度活動計画①広報紙発行は、順調に号を重ねることができました。②ホームページ運営・管理に関しては情報開示が課題。③人口減少対策調査は、主に空き家情報の収集・整理ですが、内日地区では今後の情報収集に課題が残ります。④子育て応援イベントは、筍掘り・苺狩りは実行できましたが、干し柿作りに関しては、他の行事と重複してできませんでした。



産業・環境部会 部会長 竹村 勝

今年度の活動については、芋苗の植え付けと芋掘りイベントが計画通り行われ、収穫量も確保できたことが良かったと思います。また環境美化対策は、試験的に内日ライスセンター前に葉ボタンを植えてみました。来年度は、自治会と連携してゴミの不法投棄の監視にも取り組みたいと思います。

まちづくり、人づくり、人あつめ。現状から抜け出すために何か新しいことを考えていきましょう。農業、林業、観光、自然、工芸、動植物…いろいろ提案してください。



暮らしの安全と教育部会 部会長 前田 良行

1年間、部会長をさせていただきありがとうございました。防災訓練での受付や夏休み前の危険箇所の看板の補修、敬老会の寸劇上演、通学路のゴミ拾いなどを通じていろいろな方々と知り合うことができました。

内日地区に少しでも貢献できるようにと思い活動してきましたが、不十分なところも多く、部会員の皆様に大変助けていただきました。あっという間に時間が過ぎていったように思いますが、とても良い経験ができました。お世話になりました。



活性化・イベント部会 部会長 太田 俊彦

6月に開催された内日小・中合同運動会への住民参加、12月には4年目となったペットボトルツリーの作製と2つのイベントを行いました。

ペットボトルツリーは、地区の皆様のご協力で予想以上のペットボトルを収集することができました。年々大きくなる要望に応えるため、本年は5m・4m・2m・2mの4本のツリーを作製し、地区内外から大きな反響をいただきました。

今後も、内日地区の皆様にも、少しでも感動していただけるようなイベントができればと思っています。ご協力をお願いします。



事務局からの一言

事務局長 武永 憲昭

新元号令和の年、新鮮な気持ちに立ち返り、日々まち協の業務に取り組みましたが、果たして皆様のお役に立てたか自問自答の昨今です。難問山積のわがまち内日ですが、代議員の皆さんと手を携え次年度も諸問題解決へ向けて前進するべく運営努力させていただきます。事務局員一同、1年間のご協力に感謝を申し上げますと共に今後ともご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

『ツリーを眺める夕べ』を開催



今年も『ペットボトルツリーを眺める夕べ』を12月28日(土)に開催しました。夕方5時から、ぜんざいと温かい飲み物のおもてなしとブラックパネルシアターの上演を行いました。

日が落ちて少し寒い夕方でしたが、きらめくペットボトルツリーを眺めながら癒しのひとときを過ごしていただけたのではないのでしょうか。

また、令和2年1月12日付けの日本農業新聞に『捨てたもんじゃないね 闇夜に輝くペットボトルツリー』と題して記事が掲載されました。

内日小・中学校適正規模適正配置計画の行方

まちづくり協議会を運営していく中で、大きな柱となる学校の問題。学校の存続を私たちはどう考えてゆけば良いのでしょうか。

前田下関市長は内日地区新年互礼会にて「私が市長でいる間はこの内日小学校・中学校はなくさないつもりでいます。」と仰り、私たちは心強く有り難く思いました。また、児玉教育長は地区文化祭のご挨拶の中で「内日には学校が必要です。小・中一貫校で存続させることになるでしょう。」と話されました。

近々、下関市から第3次の学校適性配置計画案が示され、説明会が開催されることとなります。それと並行して私たちは内日地区として本当に望む学校のビジョンを示すためにも、老若男女問わずしっかりと議論を重ねておく必要があります。

同時に内日幼稚園の園舎の利用についても結論を出す期限が迫っています。来年3月に園舎建設時の国庫の助成の期間満了を迎えます。今までは休園扱いですし、国の助成を受けているので施設を取り壊す事や民間が借りる事は出来ませんでした。期間満了後は、利用の計画がなければ廃園、園舎は取り壊しとなるでしょう。施設は地区の財産でもあります。どうか有効に使用できる方法がないか、学校の問題と並行して考えていきましょう。まち協でももちろん話し合います。令和2年10月末頃が目安になると思われます。どうか皆さんも、小・中学校のある未来、ない未来を想像してみてください。そして一緒に考えましょう。

生活バスの今後について

本紙前号では、生活バスの運行について、アンケート結果を持って市役所交通政策課への陳情を行ったことをお知らせしました。

その陳情を受け、下関市が関係機関と協議を重ね、現地調査を行った結果について2月4日に報告がありました。結論から言うと、①現行の県道線に加え、寺秋・梅本線の運行は可能 ②内日老人憩の家までの路線延長は現状では不可能 ③増便及びフリー乗降は現状では無理だが今後規準が改正されたり利用者数が増えれば対応していく との内容でした。(詳細は別途配布の資料をご覧ください)

下関市は今後パブリックコメントを行い(令和2年2月19日~3月19日まで)、議会の承認を得た後、運輸局の認可を得て10月頃の実施を目指したいとのことでした。皆さんで生活バスを利用し、利用率を上げて生活バスを守りましょう。



継続は力なり【地域あいさつ運動】

毎月第3木曜日に地域あいさつ運動を継続実施しています。平成30年9月に第1回目が始まり、今年で足かけ3年目になりました。

内日子ども見守り隊の方々をはじめ地域の方々が内日校区の通学路及び各見守りポイントで立哨され、児童・生徒の通学時見守りを兼ねて地域のみなさんとも元気な声で朝のあいさつを交わしています。最初は気恥ずかしい思いもありましたが、今は元気を分かち合い、すがすがしい気持ちを共有しています。

これからも毎月第3木曜日は地域あいさつ運動の日として定着していきましょう。





内日のできごと



1. おにぎりでふれあい 『ありがとうの会』



12月6日(金)内日小学校で『ありがとうの会』が行われました。これは児童が田植え・稲刈りをしたお米でおにぎりを作り、収穫に感謝するとともに、お世話になっている人々に感謝の気持ちを伝える行事です。会食を通じて地域の人たちと色々な話をしたり、児童の出し物を一緒に楽しんだりしてふれあいました。

最後に記念写真を撮って、和やかな雰囲気の中、終了しました。



2. 一人暮らしの高齢者へお節弁当をお届け

12月22日(日)内日地区民生児童委員(8名)、婦人部員(7名)で一人暮らしの高齢者(76歳以上)の方々へお節弁当をお届けしました。年末の忙しい中、皆様快く出迎えて受け取られました。事前に、お節弁当お届けの連絡を取る事により安否確認ができ、当日は健康確認・困りごとの有無等々をお尋ねいたしました。



立教大教授・荻原なつ子氏は「高齢者の中で、自助・共助・公助に加えて“近助”の助けが必要となって来ています。ごみ出しの手伝い等々もその一例です。」と語っています。



3. 今年も内日小学校の児童から年賀状が届きました

2020年元旦、昨年に続き内日地区の一人暮らしのお宅(76歳以上)に内日小児童から年賀状が届きました。32名分の年賀状を全校児童14名で書き終え、12月24日に内日郵便局のポストに投函しました。年賀状での児童と地域の一人暮らしのお年寄りとの交流は3年前より始まりました。児童たちの思いやりが詰まった年賀状を手にしたお年寄りからは、「内日小のみんなは良い子ばかりで、何事にも頑張っている姿にいつも感動をいただいています」等々の返事が何通も届いて児童たちも喜んでいました。

内日ならではの、世代を超えた温かい心の交流が長く続くことを願っています。



4. 市民学級『おやじの料理教室』開催 さて腕前は?!

1月29日、内日公民館にて講師に食生活改善推進委員・藤岡千鶴先生をお迎えし、料理教室が開かれ腕自慢の主夫?11名が参加、レシピをもとに3品の料理に挑みました。藤岡先生の親切丁寧な各料理の調理手順を拝聴後、いざ調理(奮闘)開始!さすが皆さん、日頃手慣の腕前を發揮され手際よく、短時間でそれぞれの料理を仕上げ、先生を驚かせました。出来上がった料理は美味しく頂き、皆さん、至福の笑顔を浮かべごちそうさま~の連発でした。

ちなみに品目は手作りウィンナー、白菜のスープ、なめたけとツナの炊き込みごはんなり。



5. 子育てサロン ～ 昨年12月で1年が過ぎました ～

「内日の中で、この子の同級生っているのかな？」参加者の素朴な声を耳にしました。この声は、子育て真っ最中の大方の皆さん共通の思いだと感じました。『同級生は、いるのかな？』わからないから集ってみませんか。子育て仲間として、子育ての情報交換などざっくばらんに交流しましょう。

日 時：毎月第3木曜日の 10時から 12時まで

場 所：内日老人憩の家

対象者：未就学児（0歳から）と保護者、これからお母さんになられる方、小学生の保護者など自由参加 参加無料です（問い合わせ先：289-2927 藤岡）



お知らせ



内日の里 手づくりコンサートを開催します♪

日時：3月22日（日）16時～17時30分

場所：内日小学校 体育館

※詳細は別途配布のチラシをご覧ください

お得情報♪

①うついの里にこここ市場 8周年感謝祭！

催し物をたくさん準備していますので、ぜひお立ち寄りください

日 時：3月14日（土）7:00～

場 所：うついの里にこここ市場

催し物：ぜんざい配布（無料）・お買物券が当たるくじ引き・ポン菓子プレゼント・焼き芋・お菓子作り など

※なくなり次第終了しますのでお早めにお越しください



②さんいんファーム いちご狩り

期 間：令和2年2月8日～6月上旬まで

開園時間：10時～15時

休 園 日：火曜日

所 在 地：〒750-0253 山口県下関市内日下925

予約・問い合わせ先：080-2929-0125

※ご不明な点は直接、さんいんファームにお問い合わせください

【通常料金】

（令和2年2月21日現在）

大 人 1700円

小学生 1300円

3歳から5歳まで 800円

3歳まで 無 料

本紙を読まれたかた限定の特典として、さんいんファームさんのいちご狩りが通常料金の半額にて体験できる半額券を貼付しました。ぜひ切り取ってご利用ください！美味しいいちごをぜひ♪

※-----切り取り-----※

内日地区まちづくり協議会だより

特典

さんいんファームのいちご狩り体験 半額券



【有効期間：令和2年2月21日から6月の閉園日まで】

*本券1枚につき5名様まで利用可能（1回のみ）

*他のサービス券との併用はできません

*受付にて本券をお出してください

*必ず、ご予約を取られてからご来園ください

*GW 期間中（5/2～5/6）は混雑しますので本券のご利用は避けてください



さんいんファーム